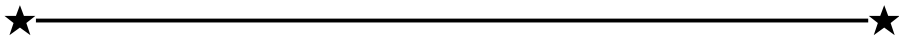




メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第 171 号

発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和6年 11 月 29 日



【今月のピックアップ!】

① ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針の改定について

【手話カフェ】

② 聞こえないかもしれない?

【イベント】

③ やってみよう「ユニバーサルな職業体験 in キッザニア甲子園」
が開催されます!

④ 県内各地で  マルシェが開催されます!

⑤ ユニバーサルなアートマッチング in 水道筋商店街の展開

⑥ 障害者芸術作品巡回展

⑦ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

⑧ 兵庫区自治会・民生委員&盲ろう者まつりが開催されます!

⑨ スポーツフェスタ2024 in 兵庫・神戸

【お知らせ・募集】

⑩ 第20回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」
の作品を募集します(応募締切は1月 14 日)

⑪ 研修生募集! 有馬温泉街で体験するインターンシップ

⑫ 喀痰吸引(かくたんきゅういん)等制度をご存じですか

⑬ 第23回全国障害者スポーツ大会兵庫県選手団結果

- ⑭ パラスポーツ王国 HYOGO&KOBE2024 夢プロジェクトを開催しました！
- ⑮ 兵庫県市町医療的ケア児等コーディネーター連絡会を開催しました
- ⑯ 第16回スイーツ甲子園を開催しました
- ⑰ 第20回兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)を開催しました！
- ⑱ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」
- ⑲ 障害者スポーツ出前講座のご案内



【今月のピックアップ！】

① ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針の改定について

兵庫県では、「ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例(※1)」や「障害者等による情報の取得及び利用並びに意思疎通の手段の確保に関する条例(ひょうご・スマイル条例)(※2)」に規定する基本理念等の実現のために、「ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針」を策定し、「ひと」「参加」「情報」「まち」「もの」の5つの柱のもと、ユニバーサル社会づくりの推進に向けた取組の方向性等を定め、県民、事業者、団体、行政の参画と協働により、各種施策に取り組んでいます。

この指針について、前回の改定(H30.10月)から6年が経過し、SDGsの伸展やいわゆる制度の狭間の課題の顕在化等の社会情勢の変化を踏まえて、これまでの取組の深化や新たな取組を視野に改定作業を行っています。

現在、改定案について広く意見を募集するパブリック・コメント手続きの実施に向けて準備を進めています。準備が整い次第、県HP等であらためてお知らせ・募集しますので、ユニバーサル社会の当事者として県民の皆さんの多様なご意見・ご提案をお願いします。

- (※1)年齢、性別、障害の有無、言語、文化等の違いに関わりなく、全ての人が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができるユニバーサル社会実現のための基本理念等について規定
- (※2)障害のある人等が自ら情報を取捨選択し、自らの意思で行動できるよう、生活に必要な情報の取得や利用、意思疎通の多様な手段の確保等について規定

【手話カフェ】

② 聞こえないかもしれない？

赤ちゃんが元気に生まれてホッとしているときに「ちょっと耳が聞こえにくいかも…」と言われたら…。

聴覚は言語を身につけることに深く関係しており、子どもの人生に大きな影響を及ぼす可能性があるため、近年、厚生労働省では聴覚障害の早期発見、早期療育開始に力を入れています。聞こえにくさを調べる方法の一つが「新生児聴覚スクリーニング」といわれるもので、出産後すぐに病院から受けるよう勧められることが増えています。

耳が聞こえにくいことは、外見からはほぼわかりません。もし、検査の結果、生まれたての赤ちゃんの耳が聞こえにくいとも言われても、初めは、耳が聞こえにくいとはどういうこと？なぜ？ととまどう気持ちが先にたったり、聴覚障害が見つかる数は少ないので、聞いたり相談したりする人が周りにはなかなか見つからなかったりして、受け入れることが難しいかもしれません。

「念のため」と思って軽い気持ちで受けた検査で、聞こえのことを言われると、出産直後の親は驚いたり、ショックを受けたりします。まず、そのような親の気持ちに対する支援や配慮が必要です。そして、家族を始め子どもを取り巻く人が、聴覚障害について知識

を得たり、理解を深めたりできる場を作り、安心して子育てにあたれる環境を整えていくことが大切です。

最近の傾向としては、聴覚特別支援学校以外の選択肢も増え、地域の学校のみに通ったり、地域の学校に通いながら聴覚についてのフォローを受けたりする子どもが増えています。子どもの成長に合わせた長期的な対応を続けることが求められるのです。

兵庫県ではそのようなニーズにこたえ、不安な時に初めて相談ができる場所、そして、その後の発達に応じて関係機関につなぐことができる場所として、9月7日から「兵庫県こどものきこえ相談センター」を開設しています。相談費用は無料です。

何か気になることがあれば、どうぞご連絡ください。

■[兵庫県／兵庫県こどものきこえ相談センター](#)

■「手話カフェ総集編」「兵庫県手話ハンドブック」をウェブブックで公開中です。スマホでもパソコンでも手軽に読めますので、ご活用ください！

[兵庫県／ウェブブック \(hyogo.lg.jp\)](http://hyogo.lg.jp)

兵庫県設置通訳者

【イベント】

- ③ やってみよう「ユニバーサルな職業体験 in キッザニア甲子園」が開催されます！
-

兵庫県では、障害のあるお子様を対象とし、楽しみながら社会の仕組みを学び、未来の夢を育む機会となるよう、職業社会体験施設「キッザニア甲子園」において、「ユニバーサルな職業体験in キッザニア甲子園」を開催します。

キッザニア甲子園は体験できる仕事の種類も多く、本格的な設備や道具を使っていろいろな仕事やサービスを体験し、社会の仕組みを体感することができます。

今回より、障害種別を問わず、多くの方に体験していただける機会としています。参加対象者は県内の3歳以上15歳以下の障

害のあるお子様で、事前に申し込んでいただいた方となります。

※今年度の募集は終了しています。

■日 時:令和6年12月14日(土)15:30~20:30

■場 所:キッザニア甲子園(西宮市甲子園八番町1-100)

■参加費:障害のあるお子様 無料、保護者等付添者 1名につき1,000円

※当日は参加決定通知書をご持参ください

④ 県内各地で マルシェが開催されます！

障害福祉サービス事業所で作られた商品の販売会を実施しています。

12月は、次の日程で出店します！お近くへお越しの際は是非お立ち寄りください

7日(土) 10:00-16:00 神戸ハーバーランド スペースシアター
(第4回ひょうご福祉事業所フェスティバル)

10日(火) 11:00-15:00 コープデイズ神戸西

14日(土) 10:00-12:00 県立明石公園

28日(土) 10:00-15:00 神戸常盤アリーナ
(スポーツフェスタ 2024in 兵庫・神戸)

■県ホームページでもお知らせしております。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nukumorimarushe.html>

■現地に行けない方はネット販売サイトでお買い求めください。
(3,000円以上お買い上げで送料無料)

<https://www.nukumori-hyogo.com/>

⑤ ユニバーサルなアートマッチング in 水道筋商店街の展開

兵庫県では、障害者芸術への理解促進や展示機会の拡充を図るため、障害者芸術作品を通じて「事業者」と「福祉作業所」とを繋ぐアートマッチングの取り組みを進めています。

このたび、神戸市灘区の「エルナード水道筋商店街」において、県内の障害福祉作業所から寄せられた「商店街」をテーマとした作品を92点を2期に分けて展示します。いろいろな作品が集まりました。お買い物ごた、歩きながら作品鑑賞をお楽しみください。

○ユニバーサルなアートマッチング in 水道筋商店街

■場所 エルナード水道筋商店街(神戸市灘区水道筋)

<https://www.suido-suji.com/>

■第1期 11月26日(火)～

■第2期 1月21日(火)～

※いずれの期間も3週間程度展示する予定

※詳細は下記問合わせ先まで

「アートマッチング」事業についての詳細はこちらから(県 HP)

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_0000000009.html

各地の店舗、施設で展示されますので、お近くへお越しの際はぜひお立ち寄りください。

【現在展示中の作品】

○芸妓カフェ「一糸(いと)」

■場所 神戸市北区有馬町 821(神鉄有馬温泉駅から徒歩 5分)

※土日営業、詳細は店舗(078-904-0197)までお問い合わせください。

※地域活動支援センターひだまりの皆さんの絵手紙、スマイルすずらんの松井絵美さんの作品を展示しています。

○有馬きらり ロビー

■場所 神戸市北区有馬町池の尻 292-2
(神鉄有馬温泉駅より徒歩 5分)

※人権書道きらきらの藤原琉輝さんの作品を展示しています。

○兵庫県 東播磨県民局 1階ロビー

■場所 加古川市加古川町寺家町天神木 97-1

(JR 加古川駅から徒歩 8 分)

※隅野由子さんの作品を展示しています

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑥ 障害者芸術作品巡回展

兵庫県では、障害のある方の芸術作品をより多くの方々に知っていただく機会をつくるため、県障害者芸術・文化祭の入賞作品や、地域の障害福祉サービス事業所等で制作された作品の展覧会を県内各地で開催しています。ぜひご覧ください。(入場無料)

◇木口記念会館（芦屋市呉川町14-10）

12月3日(火)～12月25日(水) 10:00～17:00

※月曜日は休館です

◇各地域での開催期間や場所はこちらから(県 HP)

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000_009.html

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑦ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」で三木市手をつなぐ育成会キャンパスの「キャンバスアート展～マイ・ムーブメント～」を開催しています。

展示期間も残りわずかとなりました。一人ひとりの意思でありのままの自分を表現する場を大事にし、それぞれのペースで楽しんで創作されている様子が目に浮かぶような空間になっています。どうぞご鑑賞ください。

◇「キャンバスアート展～マイ・ムーブメント～」

■日 時:開催中～12月27日(金) 10:00～18:00

※最終日は12:00閉場

※月曜日休館(祝日の場合は翌日)

■場 所:兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館
1階(神戸市灘区原田通3-8-30)

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

1月4日(土)からは「カフェギャラリー遊 ハートフル展」を開催します。

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑧ 兵庫区自治会・民生委員&盲ろう者まつりが開催されます！

盲ろう者とは、視覚と聴覚の両方に障害がある方のことで、その度合いは人それぞれです。県内に視覚障害と聴覚障害の両方の障害者手帳をお持ちの方は501名(R5.3.31 現在)いらっしゃいますが、障害者手帳をお持ちでない、いわゆる潜在的な盲ろう状態の方も含めると約 1,000 名の盲ろう者がいるとの推計もあります。

県内の盲ろう者への各種支援を実施しているひょうご盲ろう者支援センターを運営する「特定非営利活動法人兵庫盲ろう者友の会」では、このたび、地域の自治会・民生委員等と連携して、盲ろう者まつりを開催します。

盲ろう者・児作品展や地域支援センター「夢ふうせん」の製作品販売、盲導犬体験、マッサージ体験、盲ろう者とのコミュニケーション(指点字/触手話)体験、自治会・民生委員による豚汁提供、兵庫区ボランティアセンターお楽しみコーナーなど、地域をあげての盛りだくさんのイベントです。事前申込は不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

■日 時:12月7日(土) 10:00~15:00 (申込不要)

■場 所:中山記念会館1階・4階

(神戸市兵庫区水木通2-1-9)

※新開地駅 西改札1号出口右(西)へ徒歩3分

■お問い合わせ:

特定非営利活動法人兵庫盲ろう者友の会

TEL:078-579-7600

E-Mail:db-kobe@nifty.com

⑨ スポーツフェスタ2024 in 兵庫・神戸

(公財)兵庫県スポーツ協会では、多くの県民の方にスポーツの魅力を知っていただき、日常生活の中でスポーツ(スポーツ・イン・ライフ)に積極的に取り組む意識を抱いていただくことを目的に「スポーツフェスタ2024in 兵庫・神戸」を開催します。(公財)兵庫県障害者スポーツ協会もパラスポーツ体験コーナー(午前:ボッチャ・午後:モルック)など協力します。お近くへお越しの際はぜひお立ち寄りください。

【事業概要】

■日時 令和6年12月28日(土)10:00~15:00

■場所 常盤アリーナ(神戸市長田区蓮池町 1-1)

■プログラム(予定)

① アーバンスポーツ体験

- ・パルクール鬼ごっこ、ダブルダッチ
- ② e-スポーツ体験
 - ・HADO「フィジカル e スポーツ」
 - ・ロケットリーグ、グランツーリスモ、TANO
- ③ レクリエーション系及びニュースポーツ体験
 - ・バブルボール(午前中のみ)、ユニカール、シャッフルボード等
- ④ アスレチックキッズパーク
 - ・様々な運動器具を設置し、体操教室などを実施
- ⑤ 元プロ野球選手との交流 糸井嘉男氏(体験交流とトークショー)
- ⑥ キッズ体力測定
 - ・走力・跳躍力、バランス能力、キック力等の運動能力の数値測定を実施
- ⑦ パラスポーツ体験
 - ・ボッチャ(午前)、モルック(午後)
- ⑧ ミニ運動会(午後のみ)
- ⑨ 展示
 - ・各競技の展示、震災30周年スポーツイベント
- ⑩ +NUKUMORI マルシェ
 - ・パン等の販売
- ⑪ キッチンカーの出店(3台)

【お知らせ・募集】

- ⑩ 第20回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」
の作品を募集します(応募締切は1月14日)
-

県内に在住する障害をお持ちの方から作品を募集し、表彰、展示することにより、障害のある方の自立や社会参加意欲を高めるとともに、県民の皆さんの理解を深めることを目的に、第20回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を開催します。

つきましては出展作品を募集しますので、「実施要領」等をよく確認いただいた上で、令和7年1月14日までに県ユニバーサル推進課へお申し込みください。

【作品募集】

■応募作品

絵画、書道、写真、工芸・その他(彫塑、立体作品、手芸、CG
アート等)

※魚拓、珍木、盆石は除きます。

※出品は1人につき1点とし、応募作品は未発表のもので
個人が作成したものに限ります。

■応募資格

県内に在住する障害のある方

■応募方法

・募集要項をお読みいただき、申込書を県ユニバーサル推進
課へ令和7年1月14日(火)までにご提出ください。

・福祉施設入所者及び学校等通学者(児)は、それぞれの所属
でまとめて、出品の申し込みをしてください。

◇募集要項・申込書はこちら

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_00000_0009.html

【作品展示】

■開催期間:令和7年3月2日(日)～3月6日(木)

■会場

兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー
(神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1)

■お問い合わせ

兵庫県障害者芸術文化祭実行委員会
(兵庫県福祉部ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090 FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑪ 研修生募集！有馬温泉街で体験するインターンシップ

兵庫県を代表する観光地の有馬温泉において、障害のある方が旅館等で「おもてなし」を学び、普段体験することができない温泉地での業務を体験することで、職域を広げ、一般就労への移行を促進することを目的としたインターンシップに参加する研修生の募集を開始します。

■募集期間:令和6年12月2日(月)~30日(月)

■応募方法:申込書を下記送付先にご郵送ください

※申込書・要項は下記兵庫県ホームページよりご確認ください

記

■送付先

〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町 17-41

社会福祉法人円勝会ドリーム甲子園 宛

TEL : 0798(42)6510

FAX: 0798(42)6511

Mail: dreamcafe.kobe@gmail.com

■兵庫県ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/training.html>

⑫ 喀痰吸引(かくたんきゅういん)等制度をご存じですか

高齢の方や障害のある方で人工呼吸器を装着されているなど、自力で痰や鼻水を排出することができない場合は、吸引カテーテルを入れて痰や鼻水を吸い出す必要があります。これらの行為は本来、医師、看護師等のほか家族しかできないのですが、高齢者施設、特別支援学校、家庭などの医療機関以外の場では常に医師や看護師がいるわけではないので、一定の研修を受けた介護職員や教員などが一定の条件の下にこれらの行為をすることが認められています。

このように喀痰吸引等制度は病院以外の場での高齢の方や障害のある方の生活や教育機会の確保につながるものです。

この制度の利用には研修の受講や事業所の登録等の手続きが必要です。

詳しくは県のホームページなどでもご紹介していますので、次のリンクをご覧ください。

<喀痰吸引等制度の概要>

兵庫県／介護職員等によるたんの吸引等に係る従事者認定・事業者登録等の手続き・様式について

⑬ 第23回全国障害者スポーツ大会兵庫県選手団結果

令和6年10月26日(火)～28日(木)に佐賀県で行われた「第23回全国障害者スポーツ大会 SAGA2024」に兵庫県から選手70名を派遣しました。

個人競技は陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球(STT含む)、フライングディスク、ボウリング、ボッチャの計7競技が実施され、兵庫県は金メダル27個、銀メダル21個、銅メダル18個を獲得し、さらに、陸上競技、水泳で4つの大会新記録を樹立しました。

団体競技では知的女子バレーが優勝するという快挙を成し遂げました。

来年は滋賀県で「わた SHIGA 輝く障スポ2025」が開催されます。引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。

【SAGA2024国スポ・全障スポ HP】

<https://saga2024.com/>

【わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ2025 HP】

<https://shiga-sports2025.jp/>

⑭ パラスポーツ王国 HYOGO&KOBE2024 夢プロジェクトを開催しました！

11月3日(日・祝)、爽やかな秋晴れにも恵まれ、障害のある人となない人がスポーツを通じて相互理解の促進を図ることを目的に

「パラスポーツ王国 HYOGO&KOBE2024 夢プロジェクト」を神戸市北区のしあわせの村で開催しました。

開会式では、Kiss FM KOBE DJ のターザン山下さんの司会のもと、東京 2020 パラリンピック陸上銀メダリストの大矢勇気選手、パリ 2024 パラリンピック男子円盤投げ 4 位の新保大和選手へのインタビューやデモンストレーションが行われ、パラリンピアンが競技をする姿に参加者からは大きな拍手と歓声が上がりました。

FUN ラン&ウォーク、マラソン(車いすの部、その他障害者の部)、ユニバーサルリレーには約80名が参加し、声援を受けながらゴールを目指しました。

また、県立特別支援学校高等部の生徒による物販店や、車いすテニス・アーチェリー・タンDEMサイクリング等様々なパラスポーツが体験できるブースを設け、多くの参加者で賑わいました。

これからもユニバーサルな取組・イベント等を通じて、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できるユニバーサル社会づくりを、県民の皆さんとともに進めていきます。

⑮ 兵庫県市町医療的ケア児等コーディネーター連絡会を開催しました

11月15日(金)に、医療的ケア児等の支援体制の構築について考える、「兵庫県市町医療的ケア児等コーディネーター第 1 回連絡会」を開催しました。

医療的ケア児等コーディネーターはお住いの市町で、医療的ケア児の様々な相談を受け課題解決に向け調整を進める役割を担っています。

会場には、各市町から医療的ケア児等コーディネーター及び関係者46人が集まり、初の顔合わせとなりました。

ユニバーサル推進課の行政説明、兵庫県医療的ケア児支援センター長 常石先生の講演に続き、グループワークが行われました。グループワークでは、どのような役割を担っているのか、現在取り組んでいること、困っていることなど、各々が熱く語りはじめ、次第に会場までもが熱くなっていきました。

連絡会を通じて、多種職連携の壁、自市町だけでの取組の限界などの課題や、地域を越えて繋がりを持たせたことの心強さや情報

共有の大切さなどを確認することができ、有意義な会となりました。

今後、各地域の課題に対して各市町の医療的ケア児等コーディネーターという心強い仲間と連携しながら取り組んでいきます。

また、医療的ケアに関することで相談があれば、まずは市町の医療的ケア児等コーディネーターにご相談ください。

⑯ 第16回スイーツ甲子園を開催しました

障害福祉サービス事業所が製造するスイーツの品質向上及び販路拡大を図るため、第16回スイーツ甲子園を開催しました。

今回も非常にレベルの高い5商品(スイーツ)のエントリーがあり、激戦となりましたが、厳正となる審査の結果、「グランプリ」を決定しました。

惜しくも受賞を逃した事業所も、審査会のなかで審査委員長はじめ専門家の方々から、今後の商品開発等に活かすことができる貴重なご助言等をいただくことができ、有意義な時間となりました。

今後は、+NUKUMORI マルシェ等での出店をはじめ、幅広く流通され売り上げがグングン向上していくことが期待されます！

【審査委員長】

ヌーベル パティスリー デュ ジャポン 代表 木山 寛

【グランプリ】

※審査の結果、同点であったため2商品が受賞となりました。

・商品名:本格イタリアンジェラートギフトセット

事業所:Gelateria Presso(三木市)

・商品名:おからでいもをかし

事業所:戸崎通音楽堂就労支援(神戸市)



■概要は県ホームページで掲載しております。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/koushien.html>

■昨年の結果

https://www.hyogo-selp.jp/sweets/2023/sweets_koshien HTML/index.html

⑰ 第20回兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)を開催しました！

11月16日(土)、洲本市文化体育館 文化ホールにて、障害のある方の自己実現と社会参加、障害の有無にかかわらず交流を通して共感と感動の輪を大きく広げることを目的に、第20回兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)を開催しました。

今年度は「なないろえんぴつ」「エレベーターガール」の2団体の出演があり、「なないろえんぴつ」はカラフルな衣装を身にまとい、にぎやかに障害者ちんどんをご披露いただき、「エレベーターガール」はピアノとウクレレ、軽快なトークで会場を沸かせました。また、ゲスト出演した声楽家の「時田直也」さんはその豊かな声量と情緒あふれる歌声で参加者に感動を与えました。

今後も、障害のある方の表現の場の拡大や障害者芸術に対する理解促進に取り組んでいきます。

当日の様子はこちらから

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html

⑱ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときに生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまった子ども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

⑩ 障害者スポーツ出前講座のご案内

兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、出前講座を随時実施しています。

学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者アスリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

★☆☆兵庫県ユニバーサル推進課公式 X でイベント情報などを発信
中★☆☆

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで
兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
